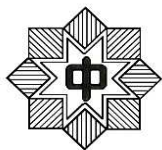


上菅田中学校

# 学校だより



第2号 令和8年5月28日発行  
校長 合澤 依希子

## 上菅田中学校学校教育目標

学び合い、支え合い、高め合う

- 学びを深め、創造力と実践力を養う（知）
- 互いを認め、誠実に生きる（徳）
- 豊かな心と健康な体をつくる（体）
- 地域の一員、国際社会の一員として自立する（公・開）

## 体育祭と花咲かせ隊活動

副校長 松本 直人

5月12日(火)予定通り体育祭が開かれました。連休前の4月から学年練習や昼休みの大縄練習など各クラス一糸不乱取り組んでいました。天気に恵まれ、練習だけでなく前日準備も滞りなく時間よりかなり早くグラウンド準備などもできました。当日は多くの保護者の方、地域来賓の方、敬老招待の方の応援を受け熱戦が繰り広げられました。今年度のスローガン「戮力同心～限界の壁を突き破る上中の絆」にふさわしい熱い戦いでした。

各学年の全員リレーなども順位に関係なく一糸不乱頑張る仲間に惜しめない拍手や応援をする姿に清々しさを感じます。また全員で踊る区の歌音頭など上菅田中ならではの取組も地域の人にとってなじみのものとなってきました。なんとといっても圧巻は最後の色別対抗と3年生によるYOSAKOI上中ソーランですが、今年度も魂のこもった素晴らしい熱戦、演舞でした。毎年これを楽しみに来る地域の方や来賓の方からも絶賛のお言葉をいただきました。生徒はもちろん職員も感動をもらえる本当に上中にとって大切な伝統行事です。体育祭と並んで秋祭会も本校の大切な伝統行事となっています。今年度も素晴らしい合唱コンクールや吹奏楽部演奏や有志によるアトラクションなど今から楽しみです。夏休み前から選曲等も始まりますが、クラス一体となって頑張ってもらいたいものです。

ところで本校には花咲かせ隊活動があることをご存じでしょうか。学校の環境美化のため毎月第二、第四木曜日に朝早くから本校の花壇の整備に来てくれています。朝登校時にボランティアの皆さんを見かけた生徒もいると思います。今年度の入学式・始業式でも正門から色とりどりのチューリップが生徒を迎えてくれたことを覚えていることでしょうか。昨年も本校美化委員とコラボして花壇に花や苗の植え付けを行いました。花咲かせ隊は今年で満16年目になる活動です。代表の大森さんを中心に学校地域コーディネーターの市村さんや西さん、矢萩さん、さらに地域のボランティアの方のご協力で成り立っています。学校は言うまでもなく、地域の方やPTA保護者の方、ボランティアの方など多くの力で支えられています。

今年4月より完全給食が始まりましたが、配膳も予定よりスムーズにできたのは配膳員さんたちのご協力の賜物です。生徒の日頃の頑張りに様々な形で応援してもらっていることを日々忘れずにしたいものです。

5月21・22日に2年千葉鴨川方面の自然教室が実施され、これから3年奈良京都の修学旅行、1年生のこどもの国の遠足等校外行事が続きます。日頃教室や学習だけでは体験できない様々なことを学び、友達とのふれあいや絆づくりに取り組んでください。



## 第57回 体育祭

5月12日(火)最高の天気の中、体育祭が開かれました。スローガン『戮力同心～限界の壁を突き破る上中の絆～』にふさわしい熱い体育祭となりました。開会式では、3年実行委員山口さん高橋さん白井さんが選手宣誓を行い、純粋さ、一生懸命さ、「絶対に成功させるぞ」という強い決意を感じました。午前中最大の山場は全員リレーです。全学年素晴らしい走りでしたが、特に3年生は最高学年らしい迫力のある走りで、一生懸命走っている仲間に向けて、声を張り上げて応援している姿が本当に素敵でした。午後は各学年の学年種目が行われ、1年生は台風の目、2年生は大縄跳び、3年生は綱引きに挑戦しました。各クラス作戦を立て、実行委員の生徒を中心に準備をして本番に臨みました。ここでも白熱した戦いになり、各学年大いに盛り上がりを見せました。



体育祭の最後を飾るのは、上菅田中学校伝統の3年生による「YOSAKOI ソーラン」です。1.2年生が静かに座席を離れ、見学場所に移動します。3年生はハチマキの色を黄色に変え、裸足になり、伝統のハッピーを着て、入場門へ移動しました。3学年の先生たちも、これまで頑張ってきたみなさんと同じ姿で YOSAKOI を共有したい思いがあり、ハチマキを巻き、ハッピーを着て裸足になりました。

「緑学年、行くぞー！」のかけ声で気持ちが一気に高まり準備が整いました。「入場ー！」の声から力強い太鼓が鳴り、学年色「緑色旗」をもって全力疾走で隊形を作ります。「構え」の声で全員がサツとしゃがみこみ、静寂に緊張感が高まります。音楽がかかると全員が海と砂浜の間で荒れ狂う波のように伸びやかに力強く踊り出し、圧巻の演舞で見ている人たちを引きつけました。演舞が終わり、緑色旗と共に退場門に走っていく姿に会場から割れんばかりの拍手が沸き起こりました。最高学年としての振る舞い、姿、想いはしっかりと後輩達に見せることができました。

閉会式では実行委員長佐治さんの言葉が印象に残っています。体育祭の大成功について、仲間、保護者、地域のみなさんに涙ながらに感謝の言葉を伝えていました。実行委員長としてプレッシャーがある中で、厳しいことを言わなければならない場面もあったでしょうが、感謝の言葉で締めることができるリーダーはとても素晴らしいと思いました。体育祭を通じて、共に支え合い、高め合うことができる集団として成長した姿を、保護者の方々や地域のみなさまにお見せすることができたことを大変嬉しく思います。



## 自然教室

2年生は5月21日(木)～22日(金)の2日間で千葉方面へ自然教室に行ってきました。体育祭からの翌週の活動でしたが生徒たちは元気いっぱい、活動に取り組んでいました。

1日目は、学校からバスで大山千枚田に向かいました。バスの中ではレク係が考えたバスレクで、どのクラスも大いに盛り上がっていました。大山千枚田では棚田百選に選ばれた田んぼで現地のボランティアの方から教えてもらいながら、泥まみれになり、お米作りの大変さを感じ、今まで以上にお米に対するありがたみを感じていたようです。その後は、鴨川シーワールドでシャチショーを見たり、仲間とウォークラリーをしたりしながら、海洋生物についての理解を深めました。夕食の後は、鴨川シーワールドのナイトツアーに参加し、普段は見ることのできない夜の水族館の様子を見ることができ、とても興味深そうにスタッフの方の話を聞いていました。翌日は午前中は、砂浜でクラス対抗レク活動をしました。仲間と自然に触れながら取り組むレク活動では、自然とみんなの笑顔がこぼれていました。その後、アジの開き体験をしました。命を頂くことの重みを実体験と共に感じ、食への理解も深まったことと思います。1泊2日の活動でしたが、自然教室実行委員の生徒たちが学年を引っ張る中、様々なことを経験し、また大きく成長してくれた2年生たちでした。

